

31. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号：030384207

病院施設番号： 030384 臨床研修病院の名称： 藤枝市立総合病院

臨床研修病院群番号： 0303842 臨床研修病院群名： 藤枝市立総合病院

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	藤枝市立総合病院初期臨床研修プログラム				
2. 研修プログラムの特色	必修科目は、1年目で内科6ヵ月(24週)、外科3ヵ月(12週)、救急1ヵ月(4週)、小児科1ヵ月(4週)、産婦人科1ヵ月(4週)、2年目で地域医療1ヵ月(4週)、救急2ヵ月(8週)、精神科1ヵ月(4週)を研修する。選択科目は8ヵ月とし、原則1ヵ月単位で履修する。初期臨床研修の到達目標を達成できるようプログラム責任者と十分相談のうえ選択する。				
3. 臨床研修の目標の概要	将来の専攻分野にかかわらず、全ての臨床医に共通して要求される基礎的知識、技術および態度を修得し、患者を全人的に診る能力を身につける。プライマリ医師として診察(医療面接+身体診察)とその評価に基づく検査計画、治療の流れを正確に実行できる。それぞれのステップでの問題対応能力を身につけ、様々な症状、疾患について基本的な知識を具体的に経験する。				
4. 研修期間	(2) 年 (原則として、「2年」と記入してください。)				
備考	研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。 内科、救急科の専門研修プログラムの基幹施設。他の基本領域については関連大学、静岡県内病院の連携施設となっており引き続き専門研修が可能。				
5. 臨床研修を行う分野	研修分野ごとの病院又は施設(研修分野ごとの研修期間)				
	* 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称(病院施設番号)を記入してください。				
	* 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。				
	* 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。				
	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来	
(記入例) x x 科	1234567	〇〇 病院	〇週	〇週	
1年次					
必修科目・分野	内科	030384	藤枝市立総合病院	24週	1週
	小児科	030384	藤枝市立総合病院	4週	1週
	救急部門	030384	藤枝市立総合病院	4週	
	外科	030384	藤枝市立総合病院	8週	週
	産婦人科	030384	藤枝市立総合病院	4週	
病院で定めた必修科目	整形外科 心臓呼吸器外科	030384	藤枝市立総合病院	4週	週
2年次					

必修科目・分野	救急部門	030384	藤枝市立総合病院	8週	
	地域医療		志太医師会	4週	一般外来3週 在宅医療
	地域医療 (保健・医療行政)	032734 033422	静岡県中部保健所 静岡県赤十字血液センター		
	精神科	030394	浜松医科大学医学部附属病院	4週	
		038725	医療法人社団凜和会 藤枝駿府病院		
		030814	医療法人社団リラ 溝口病院		
030388		菊川市立総合病院			
選択科目	選択科目	030384	藤枝市立総合病院	40週	週
		030394	浜松医科大学医学部附属病院		
		032725	医療法人社団凜和会 藤枝駿府病院		
		030814	医療法人社団リラ 溝口病院		
		030388	菊川市立総合病院		
	選択科目 (保健・医療行政)	032734 033422	静岡県中部保健所 静岡県赤十字血液センター		
<p>備考： 基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低 80 週 ※原則として、52 週以上行うことが望ましい。 臨床研修協力施設での研修期間・・・最大 12 週 ※原則として、12 週以内であること。ただし、地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りではない。 研修プログラムに規定された 4 週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門の研修としてみなす休日・夜間の当直回数・・・約 48 回 救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・4 週※但し、4 週を上限とする。 一般外来の研修を行う診療科・・・内科、小児科および地域医療の並行研修 ※地域医療の中での在宅診療を一般外来の欄に記載すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必修内科は消化器内科、呼吸器内科、循環器内科を 2 ヶ月ずつローテーションすることを基本とする。糖尿病・内分泌内科、腎臓内科等での研修もできる。 ・在宅医療の研修は、原則地域医療研修の中で行う。 ・病院で定めた必修科目は、整形外科又は心臓呼吸器外科の中から 4 週を履修する。 ・選択科目は、藤枝市立総合病院、浜松医科大学医学部附属病院、医療法人凜和会藤枝駿府病院、医療法人社団リラ溝口病院、菊川市立総合病院より将来の専攻科を見据え、1 ヶ月単位で履修する。また、保健・医療行政分野の研修を 2 年次の必修分野及び一般外来以外の分野の期間中に行うことが可能。※保健所等は地域医療研修の中で 1～2 日の研修を行うことも可能。 ・CPC は病院全体のクリニカルカンファレンス（藤枝学術カンファレンス）の中で年 2～3 回程度行う。その他病理医の出席するデスクカンファレンス、各科キャンサーボード等で補完する。 ・臨床研修の到達目標を達成するよう必修科目および病院で定めた必修科目において多くの症例が経験できるよう配慮し、不足する場合は選択科目において補完する。 					

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号

病院施設番号： 030384

臨床研修病院の名称： 藤枝市立総合病院

は、既に取得されている場合に記入してください。

臨床研修病院群番号： 0303842

臨床研修病院群名： 藤枝市立総合病院

6. 研修スケジュール (一年次・二年次：いずれかに○)

プログラム番号 030384207

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。*1

(No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野*2	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	11~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
凡例 ○×病院 (○×○×○×)	内科	5												
凡例 ▲■病院 (▲■▲■▲■)	外科	3												
凡例 △□病院 (△□△□△□)	外科			3										
藤枝市立総合病院 (030384)	内科	7	7	8	8	7	7	8	8	7		7	8	8
藤枝市立総合病院 (030384)	外科	4	5	4	4	3	4	4	3	3		3	4	4
藤枝市立総合病院 (030384)	救急	2	1	1	1	2	1	1	1	1		2	1	1
藤枝市立総合病院 (030384)	小児科	1	1	1	1	2	1	1	2	2		1	1	1
藤枝市立総合病院 (030384)	産婦人科	1	1	1	1	1	2	1	1	2		2	1	1

*1：臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

*2：「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

*3：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

藤枝市立総合病院 (030384)																				
浜松医科大学医学部附属病院 (030394)																				
藤枝駿府病院 (032725)	選択科目																			
溝口病院 (030814)	目	1	1	1	9	1	8	1	9	9	1	8	9							1
菊川市立総合病院 (030388)		3	2	2		1		0			2									0
静岡県中部保健所 (032734)	選択科目 (保健・医																			
静岡県赤十字血液センター (033422)	療行政)																			

- * 1 : 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。
- * 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。
- * 3 : 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。